



2025年は20世紀日本文学を代表する作家の一人、三島由紀夫の生誕100年にあたる節目の年です。本シンポジウムでは、三島文学研究の第一線で活躍する研究者をお招きし、金沢との関わりを含めた多角的な視点からその人物と作品を再考し、三島文学のこれからを考えます。

日時 2025年12月7日(日) 14:00~16:30 13:00 開場
場所 石川県立図書館 文化交流エリア2階 研修室
定員 140名 ※要申込

入場無料(どなたでも参加いただけます)
QRコードまたは以下のURLからお申込みください。



◆ 講演1 『美しい星』の宇宙人と金沢 佐藤 秀明

(さとう ひであき、三島由紀夫文学館館長、近畿大学名誉教授(日本文学))
最新刊『入門講座 三島由紀夫:31作品の勘どころ』(平凡社新書、2025年8月)、『三島由紀夫書誌』(日外アソシエーツ、2025年5月)。その他、三島文学に関する著作多数。



◆ 講演2 三島由紀夫を見つめて半世紀 四方田 犬彦

(よもた いぬひこ、映画・比較文学研究家、元明治学院大学教授(映画史))
最新刊『三島由紀夫を見つめて』(ホーム社、2025年10月)。映画史に関する著作にとどまらず、多分野に渡る約170冊の著作を発表。



◆ フリートーク「100年後の三島文学」 佐藤 秀明×四方田 犬彦

<司会> 杉山 欣也

(すぎやま きんや、金沢大学附属図書館長、国際基幹教育院教授(日本文学))
三島に関する著作として『「三島由紀夫」の誕生』(翰林書房)等がある。



◆◆ 当日会場で講師の著作物の販売を行います。ご希望の方には終了後サインをいたします。

◀ 関連展示・イベント ▶

金沢大学附属図書館中央図書館「思考の森」企画展
「生誕100年三島由紀夫のルーツを探る」2025年11月11日(火)~12月26日(金)
詳細は以下URLでご確認ください。

◆◆ イベントの詳細 <https://library.kanazawa-u.ac.jp/?p=53586>



◆◆ お問い合わせ 金沢大学附属図書館 中央図書館

E-mail etsuran@adm.kanazawa-u.ac.jp

主催 金沢大学附属図書館

共催 石川県立図書館、金沢大学人間社会研究域附属グローバル文化・社会研究センター

石川県立図書館 Ishikawa Prefectural Library
〒920-0942 金沢市小立野2丁目43番1号
Tel 076-223-9565・Fax 076-223-9566
E-mail: library@pref.ishikawa.lg.jp



【駐車場】400台/入庫後30分無料、以降30分ごとに100円。図書館利用者は駐車料割引機での手続きにより3時間無料。
※周辺道路は混雑が予想されます。ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。

生誕100年三島由紀夫シンポジウム 三島文学のこれから

